

［特集1］

中学校 新版教科書 Q&A

いよいよ，生徒たちが新しい教科書を手にします。
新版は，実際の授業を取材し，先生方と何度も打ち合わせを重ね，
「授業でめいっぱい活用できる教科書」を目ざして編集しました。
生徒たちにとっては，何を学ぶかがわかり，表現や鑑賞の意欲が高まる教科書。
そして先生方にとっては，授業の進め方のヒントになる教科書です。
本特集では，先生方からいただいたご質問に答える形で，
光村の新しい『美術』の特徴や活用のしかたをご紹介いたします。

撮影 川原﨑宣喜

Q1 新版教科書は，学習指導要領にどう対応していますか。

A1 「主体的・対話的で深い学び」の実現のため，生徒が主体的に学習し，対話が生まれるような工夫をしました。

新版教科書では，主体的・対話的で深い学びの実現のために，さまざまな工夫をしました。例えば，生徒が主体的に学べるよう，学習の流れがわかる紙面構成にしています（詳細はP.6〜7参照）。また，各題材の初めには鑑賞を位置づけ，対話が深まる問いを示しました。生徒が主体的に学べるよう言葉を精選し，対話を通して学習が深まるようにしています。



2・3年 P.64〜65「季節感のある暮らしを楽しむ」

鑑賞 ここには四季の和菓子が並べられている。それぞれ，どの季節をあらわしているだろう。

「季節感のある暮らしを楽しむ」は，四季折々の動植物や天候などをもとに主題を生み出し，形や色を工夫してデザインする題材です。最初の鑑賞では，さまざまな季節の和菓子をランダムに配置し，生徒にどの季節をあらわしているか考えさせるような問いを示しました。
形や色がもたらす効果を主体的に考え，また友達との対話を通して学びが深まるようにしています。

Q2 紙面構成はどのように変わりましたか。

A2 「表現」と「鑑賞」を一体的に学べるように，学習の流れを示した紙面構成にしました。

学習指導要領では，「表現」と「鑑賞」を関連づけて指導することが求められています。新版教科書では，「表現」と「鑑賞」の相互関係を意識し，一つの題材の中で「表現」と「鑑賞」を一体的に学べるような構成にしています。学びの流れがひと目でわかるため，生徒が主体的に学習することができます。

［表現中心の題材の場合］

目標 生徒に伝わりやすい言葉で，その題材で身につける力を示しました。「表現」「鑑賞」の領域ごとに簡潔にまとめました。

鑑賞 題材の初めに，表現につながる鑑賞作品を掲載。対話が生まれるように鑑賞が深まる問いも示しました。

表現 発想 構想 作品の発想を広げ，構想を練るための具体的な手立てを示しました。



1年 P.22～25「心ひかれるこの風景」

\ POINT / 「みんなの工夫」で生徒の制作過程を詳しく紹介。

4ページで構成された表現中心の題材では，「みんなの工夫」と題し，2名の生徒の制作過程を詳しく紹介しています。実際の中学生が発想・構想し，試行錯誤しながら作品を制作する過程を知ることで，生徒が自分の表現に生かすことができます。



★編集部が実際の授業を何度も取材し，生き生きとした生徒たちの姿を捉えました。

表現 みんなの工夫 中学生の制作過程を詳しく示しました。試行錯誤の様子を知ることで，生徒が制作に生かすことができます。

鑑賞 題材の最後に鑑賞を位置づけました。表現活動の後に，作品を鑑賞したり，作者の言葉を読んだりすることでより学びが深まります。

QRコードから，技法動画や，全国の生徒作品を見ることができます。➡詳しくはP.10

Q3 鑑賞題材について，新しくなった点を教えてください。

A3 継続した鑑賞題材は，より学習の流れを意識した構成に。また，かき込んで鑑賞する題材や比べて鑑賞する題材などを設けました。



2・3年 P.48〜55「ゲルニカ，明日への願い」

●「ゲルニカ」などの継続した鑑賞題材は，さらにパワーアップ。

❶作品の大きさを感じ取る（P.48,53）

この作品の大きさを実感的に理解できるよう，写真作品「『ゲルニカ』を見る少年」を掲載しました。作品の大きさをつかんだうえで細部の鑑賞に入っていけるようにしています。

❷「ゲルニカ」をじっくり鑑賞する（P.49〜52）

ページをめくると，「ゲルニカ」が掲載されています。このページには作品が描かれた背景などは掲載せず，生徒が先入観をもたずに鑑賞して自分なりの考えをもてるように工夫しました。

❸作品の理解を深める（P.54〜55）

次のページには，「ゲルニカ」が描かれた背景や，パブロ・ピカソの作家紹介が掲載されています。作品をじっくり鑑賞し，自分なりの考えをもったうえで知識に触れられる構成にしています。

●かき込んで鑑賞を深めるページを新設。



2・3年 P.10〜13「レオナルドとその時代」

「最後の晩餐（ばんさん）」を鑑賞する題材では，トレーシングペーパーを綴じ込み，かき込みができるようにしました。一点透視図法などの作者の表現の工夫を，より実感的に理解でき，学びを深めていくことができます。



トレーシングペーパーに線を引いて消失点を探したり，描かれている人物の手や顔の表情を読み取って吹き出しをかいてせりふを考えたりできます。

●比べて鑑賞する題材を新設。



2・3年 P.37,38「絵巻物と漫画の表現」

絵巻物と漫画を比べて鑑賞する

「鳥獣人物戯画（ちょうじゅうじんぶつぎが）」と漫画『火の鳥』を比較して鑑賞することで，絵巻物から現代の漫画に通じる表現を学ぶことができます。



＼POINT／「鳥獣人物戯画」は，越前和紙の風合いをもつ用紙に原寸大で印刷。まるで本物を見ているかのような感覚を味わえます。

比較鑑賞ができるその他の題材

【1年】
- P.18〜19「版であらわす美しさ」，P.20〜21「絵から物語をつむぐ」…P.19とP.20の二つの木版画を比べて鑑賞し，木版画のよさや美しさ，表現の多様さを感じ取る。
- P.30〜37「風神雷神（ふうじんらいじん）――受け継がれる日本の美」…風神雷神を題材にした作品を比べて鑑賞し，それぞれのよさや違いを感じ取る。
- P.50〜51「形や材料を比べてみよう」…さまざまなカップを比べて鑑賞し，使う場面や目的によって材料や形などが工夫されていることを感じ取る。
- P.56〜57「世界の仮面と出会う」…世界各国の仮面を比べて鑑賞し，共通点や違いを感じ取る。

【2・3年】
- P.10〜15「レオナルドとその時代」…レオナルドの「最後の晩餐」と，他の画家の「最後の晩餐」を比べて鑑賞し，表現の工夫を感じ取る。
- P.24〜31「北斎（ほくさい）からゴッホへ」…北斎とゴッホの作品を比べて鑑賞し，それぞれのよさと両者の関係性を感じ取る。
- P.68〜69「さまざまな椅子のデザイン」…さまざまな椅子を比べて鑑賞し，使う目的や場面によって材料や形などが工夫されていることを感じ取る。

Q4 随所にQRコードがありますが，どのように活用すればよいでしょうか？

A4 動画や音声にリンクしていますので，授業でご活用ください。

技法動画 全33本

色の重ね方が実感的に理解できる早回し動画や，用具の使い方や制作の流れがわかる動画など，表現活動に役立つ映像資料を多数ご用意しています。



風景を描く際，色の重ね方がとても大事です。下描きから完成までの一連の流れを紹介した早回し動画なら，手順がよくわかります。



1年 P.24「心ひかれるこの風景」

音声ガイド 全5本

大きく掲載されている鑑賞図版については，音声ガイドを聞くことができます。鑑賞の授業の導入に使える1分程度の音声です。

「最後の晩餐（ばんさん）」音声ガイドの原稿

「この中に裏切り者がいる。」
中央に座ったキリストが，弟子たちにそう告げた場面。
その言葉を聞き，弟子たちは動揺しています。
彼らの表情やポーズから，心の中をのぞいてみましょう。
右端の3人は……
（1分23秒の音声が収録されています。）

音声ガイドを聞くことのできる作品

- 「風神雷神図 屏風（ふうじんらいじんずびょうぶ）」1年P.31～34
- 「最後の晩餐」2･3年P.13
- 「富嶽三十六景（ふがくさんじゅうろっけい）　神奈川沖浪裏（かながわおきなみうら）」2･3年P.25～26
- 「星月夜」2･3年P.27～28
- 「ゲルニカ」2･3年P.49～52



2･3年 P.14「レオナルドとその時代」

360度動画 全21本

立体の生徒作品については，さまざまな角度から鑑賞できる動画をご用意しています。



好きな角度で止めて見ることができるので，さまざまな視点から作品を鑑賞でき，作者の工夫点がよくわかります。

全国の生徒作品 約250点

全国の中学生の作品を，作者の言葉とともに見ることができます。



「自分を見つめてあらわす」「風景をあらわす」などのカテゴリごとに，生徒作品を掲載しています。

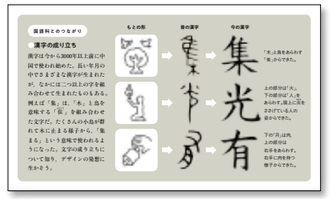
Q5 他教科との関連をどのように図っていますか？

A5 美術での学びが他教科とどうつながるのか実感をもって理解できるコーナーを設けました。

題材の随所に，他教科とのつながりを示すコラムを設け，
美術での学びが他教科とどうつながるのか，実感をもって理解できるようにしました。



1年 P.43 数学科とのつながり「エッシャーの敷き詰め模様」
「生活をいろどる文様」という文様をデザインする題材では，1年の数学科で学習する「平面図形」と関連させて，エッシャーの敷き詰め模様を紹介しました。



1年 P.45
国語科とのつながり
「漢字の成り立ち」
「文字で楽しく伝える」という文字をデザインする題材では，漢字の成り立ちを紹介し，デザインの発想に生かせるようにしました。

「他教科とのつながり」コラム一覧

国語科とのつながり▶「古典文学と屏風絵（びょうぶえ）」（1年 P.37）
「漢字の成り立ち」（1年 P.45）「美術鑑賞を広げる言葉」（1年 P.80）
「コピーを考える」（2･3年 P.59）
社会科とのつながり▶「火焔型土器（かえんがたどき） 装飾に込めた願い」（1年 P.53）
数学科とのつながり▶「エッシャーの敷き詰め模様」（1年 P.43）
理科とのつながり▶「自然が教えてくれるもの」（1年 P.74）
家庭科とのつながり▶「生活を豊かにする食の文化」（1年 P.55）

\POINT/ 原稿は生物学者・福岡伸一（ふくおかしんいち）さんが執筆。
エッシャーの大ファンという福岡さんに，エッシャーがなぜ敷き詰め模様に興味をもったのか，どのように模様をつくったのかなどをお書きいただきました。



2･3年 P.56「メッセージを伝える」

道徳科とのつながり

生徒が道徳との関連を意識して学べるよう，
関連する題材では，ページ下部に道徳科の内容項目を示しました。

道徳科とのつながり 公正，公平，社会正義／社会参画，公共の精神

その他のさまざまな工夫や，指導に役立つ資料を
ウェブサイトでもご紹介しています。ぜひご覧ください。
URL：https://www.mitsumura-tosho.co.jp/kyokasho/c_bijutsu/index.html